

AREA WEB エリアウェブ

HPアドレス <http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/chiiki/areaweb.html>
E-mail katou-vxkb@pref.yamanashi.lg.jp

峡東教育事務所
地域教育支援スタッフ
TEL 0553-20-2731
FAX 0553-20-2733

周りからの関わり、世の中の居場所、心の中の自尊心

峡東地域教育推進連絡協議会

7月5日(木)山梨市民文化会館において、峡東地域教育推進連絡協議会主催の「人権のための講演会」が開催されました。当日は雨が降ったり止んだりするはっきりしない天候の中ではありますが、約170名の方々が参加し、甲府少年鑑別所・首席専門官の外川江美様を講師にお招きし、『非行の発生原因と彼らの立ち直りに必要な支援について - 学校・家庭・地域の力 -』という演題で、ご講演いただきました。

講演では、まず、少年保護の手続きや少年鑑別所や少年院の生活についてご説明され、次に少年達との関わりから見られる非行の発生原因を示されました。最後にまとめとして、非行からの立ち直りの特徴、周囲の役割や関わり方についてご助言いただきました。以下にその一部抜粋を掲載します。

なお、講演会に先立ち、総会も開催され、峡東地域の会員約50名が出席し、本年度の新役員、並びに活動計画が承認されました。

・・・再非行しない、させない条件は何かと言いますと、第2部でお話した非行化の問題点等を思い浮かべていただき、その時の原因を解消していくと考えると、わかりやすいかもしれません。「なぜ非行化したのか?」と考えると、大切にされた体験がなかったですよね。だから、親身に支えられ見守られることが一つめの条件です。それは家族であって、地域であって、雇い主や学校の先生、様々な人たちから親身に支えられ見守られることです。それから学校や家庭に居場所がなくて不良集団しか拠り所がなかった子供達ですから社会内に健全な居場所が与えられることも必要です。学校や職場ですね。ハンディキャップがあっても、仕事が定着できない子は障害特性をわかった所に雇われて、更にサポートを受けて、そこに居場所が与えられるということです。それが二つめの条件。それから三つめが自尊心ですよね。「自分は人から大切にされる存在価値のある人間なんだ。だから自分の人生を大切に生きよう」という思いがあれば、「どうなったっていいや」と言って、非行には踏み切らないです。そこが大きなストッパーになります。誰かを悲しませるとか、誰かが自分を心配してくれるとか、今まで自分が期待や信頼を寄せてもらったから、それを裏切らない。それが心理的ストッパーになるんですね。つまり、自尊心というふうにまとめられますけれども、そういった周りからの関わり、世の中の居場所、心の中の自尊心。それが、再非行させない、しない三要素ということになります。



保幼小中連携セミナー御案内

峡東地域教育推進連絡協議会

テーマ 「健やかな子どもを育むために」

講師 中村 和彦 先生(山梨大学教育学部長)

期 日 平成30年8月8日(水)
15:00開演
場 所 甲州市市民会館 ホール

NHK『おかあさんといっしょ』でお馴染みの『ブンバ・ポーン』体操を監修された先生です。東京オリンピックにむけて、新たな企画も・・・。

地域住民との合同防災避難訓練

ろう学校

5月14日(月)にろう学校において防災避難訓練が行われました。地震後の火災発生を想定して、グラウンドに避難した後、中高等部の生徒のみなさんは大野地区住民と消防団のみなさんとともにテントや簡易トイレを設営し、発電機や浄水器の使い方、ヘルメット、毛布などの防災備品や備蓄食糧の運搬などを実際に行いました。作業分担や内容はグラウンド脇に設置されたホワイトボードに整理され、円滑に作業が進むよう工夫されていました。また、幼小部のみなさんは、パネルシアターで地震発生時の注意点を学び、避難所での生活の一部を体験しました。災害時を想定し、より実践的な訓練が行われていました。



「私の夢は大人になるまで生きること」

石和南小学校

5月17日(木)に石和南小学校において多賀一郎先生による公開授業が行われました。5年1組の道徳の授業では、池間哲郎さんの『あなたの夢はなんですか?』を教材に、貧しい国の子どもの夢を想像しました。フィリピンのゴミ捨て場で出会った10歳ほどの女の子は「私の夢は大人になるまで生きること」、カンボジアのゴミ捨て場にいた8歳ほどの少年は「一度でいいから、お腹いっぱい食べてみたい」と答えたそうです。

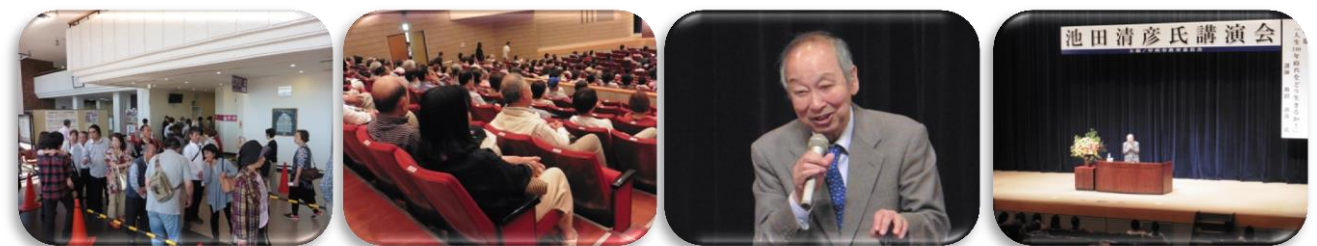
異国の同世代の子どもたちが語った夢を聞いた後、児童のみなさんは自分たちが感じたことを真剣な表情でワークシートにまとめていました。



『人生100年時代をどう生きるか!』

甲州市生涯学習課

5月20日(日)に甲州市民文化会館において、池田清彦先生による講演会が行われました。先生は、健康に生きるために何よりも大切なことは、ストレスをためないこと、落ち込まないこと、悲観しないことだと力説されておりました。また、「(健康かどうかは)自分の身体に聞いてみることに、腸を健康にすることが大事である。」と話され、生物学的な観点から見た人間の生命や健康維持についても学ぶことができました。先生の気さくで軽快なユーモアに溢れるトークで、終始笑いに溢れており、参加された市内外約300名の皆さまは、まさに先生が推奨されるリラックスした時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。



清流杯争奪笛吹わんぱく相撲

笛吹青年会議所

5月27日(日)清流公園相撲場には約60人のちびっこ力士が集まりました。女子も参加しており、団体戦では男子を倒す子も見られました。団体戦、個人戦ともに大相撲に負けられない白熱した取組がみられ、観戦した保護者や関係者をうならせていました。団体戦の結果は以下の通りです。4年生以上の男子個人戦の優勝者は6月2日の県大会に進み、各学年とも国技館で行われる全国大会への切符を手に入れました。



団体の部の結果

優勝 石和
準優勝 一宮A
第3位 八代A

歯みがきしょうずかな？

きっずみさか

6月1日（金）きっずみさかで約40組の親子が集まり、県歯科衛生士会の皆様から歯磨き指導を受けました。「砂糖は1日10g以下にする」「食べることで口の中が酸性になり虫歯になりやすくなる」「3歳までは歯磨きは嫌い」「無理強いせず、辛抱強く慣れさせていくことが大事」など歯みがきの身に付けさせ方や虫歯予防のポイントなどが説明されました。その後、年齢別に分かれた歯磨き体験では、0歳児のお母さんたちは、膝の間に仰向けに寝ることに慣れさせるためにくすぐってあげたり、歯磨きのしづらい上唇の裏側の磨き方にトライしたり、歯磨きに入る前の段階を体験しました。1歳児の子どもたちは歯磨きに抵抗を示し、お母さんたちは泣いている子をなだめながら辛抱強く歯磨きしてました。2～3歳児は歯磨きにも慣れてきて、比較的スムーズに体験をしていました。3歳までに慣れさせることで歯磨きが習慣化し、虫歯にもなりにくいそうです。



葉脈標本づくり

山梨市生涯学習課

山梨市教育委員会では6月2日（土）市内の小学3年生から6年生を対象に第1回子ども科学教室を夢わーく山梨において開催しました。21名の子どもが参加し、「植物の仕組みを知ろう！」をテーマに、葉脈についてスライドで学習した後、ヒイラギの葉を使って葉脈標本を作製しました。子どもたちは支援会の皆さんと生涯学習課の指導を受けながら綿棒や歯ブラシを使って丁寧に標本づくりをしていました。他にも植物の吸水の仕組みをろ紙やインクを使った実験で学び、最後に葉脈標本などをラミネート加工して、学習結果を持ち帰りました。



学校PTA林自然学習会

神金小学校



真夏日となった6月3日（日）、甲州市立神金小学校では、全校45人の児童と教職員・保護者等の参加の下、学校林において自然学習会が行われました。4～6年生の児童と全学年の保護者は学校林に集合し、学年ごとに分かれて、「シカによる食害防止のテープ巻」「巣箱かけ」「倒木の枝打ち」の作業を行いました。子どもたちは不安定な斜面で慣れない手つきながらも、保護者に手伝ってもらいながら懸命に作業をしていました。その後、自然観察をしながら学校を徒歩で出発した1～3年生が合流したところで、講師の村山敬洋さんの指導の下、全員で草木染めの体験学習を行いました。下界の暑さとは打って変わって涼しく爽やかな林の中で、活動したり、みんなでお弁当を食べたりと有意義な時間を過ごしました。

熱気球が飛んだ

甲州市生涯学習課

6月10日（日）塩山ふれあい館で『宇宙の学校』が開校され、約30組の親子（小学校1～4年生）が参加しました。講師の宮川広さん（甲州市・JAXA宇宙教育指導者）は「南米チリから見た星空は日本とは全く逆さまになる。月の見え方やオリオン座も反対になる。」といった南半球の天体についてお話されました。その後、塩山中学校（科学技術部）、日川高校（SSH）のボランティアの生徒とともに熱気球づくりを楽しみました。まず、縦3m×横1.8mの薄いビニールを2枚使い、大きな袋を作り、次に、その袋に思い思いの絵や文字を描き、最後に袋に作った筒状の穴からドライヤーで熱風を吹き込みました。しばらくすると、その袋は入道雲のように立ち上がり、最後は宮川さんの「5・4・3・2・1・リフトアップ！」の掛け声で手作り熱気球を打ち上げました。親子のふれあいや小中高生の交流も見られ、充実した学びとともに微笑ましく心暖まるひとときでした。



東山梨・笛吹 小学校陸上記録会

5月22日(火) 塩山総合グラウンドに東山梨地区21校の6年生532人が集まり、陸上記録会が行われました。当日は晴天に恵まれ、5月とは思えない暑さの中にもかかわらず、元気いっぱい躍動する姿が随所に見られました。

【東山梨地区 400mリレー 結果】

	男子4×100mR	女子4×100mR
1位	祝 1.01.6	勝沼 1.03.8
2位	加納岩 1.01.7	井尻 1.03.8
3位	日川 1.01.8	大藤 1.05.3
4位	神金 1.02.0	日川 1.05.6
5位	日下部 1.03.4	日下部 1.05.6



【笛吹市 400mリレー 結果】

	男子4×100mR	女子4×100mR
1位	石和東 56.8	石和北 1.01.3
2位	境川 57.4	一宮北 1.01.7
3位	八代 58.7	富士見 1.01.8
4位	御坂東 富士見 58.8	石和南 1.02.2
5位		八代 1.02.7
6位	御坂西 59.2	御坂西 1.03.0

6月12日(火)には、甲府市小瀬陸上競技場で笛吹市内14校の6年生630人が集まり、陸上記録会が行われました。台風一過で真夏日となる厳しい暑さの中、他校に負けられないように、また、自己記録の更新を目指し、練習の成果を発揮して、カー杯競技していました。

両会場ともに、観戦する児童らは自分たちの学校の活躍を大きな声で応援し、競技を終えた選手には労いの言葉をかけていました。

峡東地域内中学校総合体育大会

笛吹市中学校総合体育大会・東山梨中学校総合体育大会が6月7日(木)・9日(土)に開催されました。特に中学生最後となる3年生は、日頃応援してくれている家族や指導してくれる先生方への感謝の気持ちを胸に、素晴らしいパフォーマンスを見せていました。各種目上位入賞校は、地域の代表として7月下旬に行われる県中学校総合体育大会に出場します。各種目団体戦の優勝校は次のとおりです。

★ 笛吹市 ★ ★ 東山梨 ★

種目	性別	優勝校
野球		浅川中
サッカー		浅川中
ソフトボール		(浅川・石和中)
バスケットボール	男子	浅川中
	女子	浅川中
バレーボール	男子	一宮中
	女子	御坂中
卓球	男子	石和中
	女子	浅川中
リトニス	男子	石和中
	女子	石和中
剣道	男子	石和中
	女子	一宮中
柔道	男子	石和中
	女子	—
ハンドボール	男子	塩山中
	女子	山梨北中
バドミントン	男子S	勝沼中
	D	塩山中
	女子S	勝沼中
	D	勝沼中
弓道	男子	石和中B
	女子	石和中B
体操	女子	(石和中)



山梨県立 産業技術 短期大学校

幅広い専門知識や最新の技術を習得し、豊かな創造力と判断力を兼ね備えた機械・電子産業や情報産業、観光産業で活躍できる未来のプロフェッショナルを育成します。

●設置学科紹介

生産技術科

(塩山キャンパス 都留キャンパス)

機械設計や精密加工など、ものづくりの基盤となる機械系分野で活躍できるエンジニアを育成します。

電子技術科

(塩山キャンパス 都留キャンパス)

人工知能やロボットと共存する近未来を支える電子工学分野で活躍できるエンジニアを育成します。

観光ビジネス科

(塩山キャンパス)

ホテルや旅行会社などの観光産業で活躍できるホスピタリティあふれる人材を育成します。

情報技術科

(塩山キャンパス)

業務アプリやWeb アプリなどのソフトウェアの開発分野で活躍できるエンジニアを育成します。

●トピックス ～ 最新の技術を学ぶ授業や資格取得、全国規模のコンテストへの参加など積極的に取り組んでいます。～



【観光ビジネス科】
「大学生観光まちづくりコンテスト2017」本選に出場しました。



【塩山キャンパス電子技術科】
Pepperのアプリ開発などIoTやロボット技術の基礎を授業に取り入れています。

オープンキャンパス

●塩山キャンパス 7/26(木)・8/19(日)

●都留キャンパス 7/29(日)

時間：各日とも午前10時～正午

内容：学校概要説明、体験実習、在学生との交流他

7/26は実際に行っている授業を見学できます。

小中学生向け出張授業

「ものづくり」の仕組みやおもしろさ、「おもてなし」とは何かを伝え小中学生のキャリア教育に役立てていただくよう本校教職員が出張授業を行います。

(授業例) パソコンプログラミング、マナー講座、紙飛行機の製作など

【お申込み・お問合せ】産業技術短期大学校 教務学生課

〒404-0042 甲州市塩山上於曾1308 TEL 0553-32-5201 E-mail kyomu@comm.yitjc.ac.jp

ホームページ <http://www.yitjc.ac.jp>

山梨県立日川高等学校

スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 指定校

<http://www.hikawa.kai.ed.jp/>

公式blog <http://blog.goo.ne.jp/hikawa-blog/>

NEW 日川

時代の変化に対応しながら生徒

と共に教員も日々進化し続けている日川高校

新しい制服 **Active Learning**

授業・評価改善

学食リニューアル

いったいどんなところが
変わったのかな？

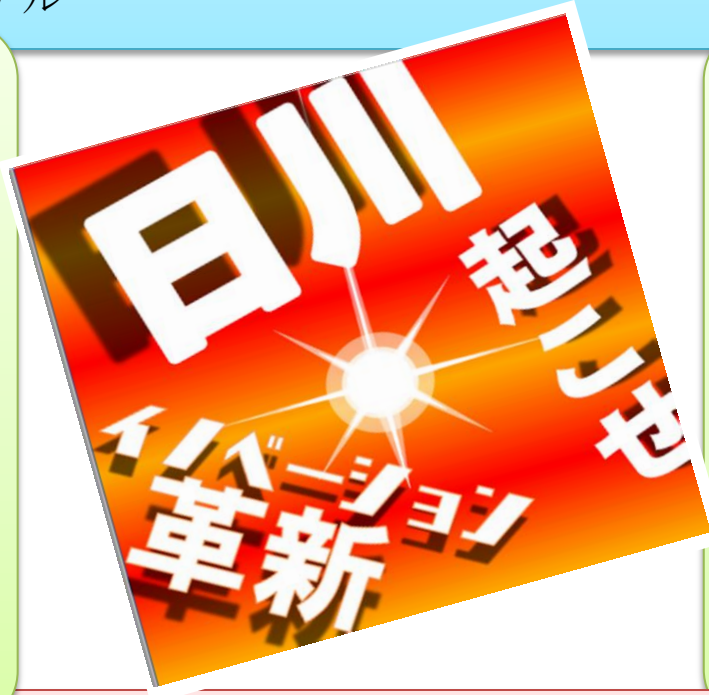
日川はきっと
想像以上だ。



進路状況

(平成30年度入試)

- 国公立大学 **66**名
 - 山梨大学 14名
 - 都留文科大学 14名
 - 山梨県立大学 7名
- 私立大学 **274**名
 - 明治大学 3名
 - 青山学院大学 1名
 - 中央大学 4名
 - 法政大学 12名



県高校総体

男子 3位

女子 12位

優勝

体操部 ラグビー部
ウエイトリフティング部 (男子)
ハンドボール部 (女子)

準優勝

バレーボール部 (男子)
ハンドボール部 (男子)
ソフトボール部 (男子)
自転車 ゴルフ

今後の予定

学校説明会

日時 7月8日(日)
会場 山梨市民会館
受付時間 9時30分～
13時30分～
対象 中学生・保護者
中学校教員の皆様

オープンスクール (フェスタ日川)

日時 8月25日(土)
会場 本校
受付時間 8時30分～
対象 中学生・保護者
中学校教員の皆様

スクールツアー

日時 10月21日(日)
会場 本校
受付時間 9時30分～
対象 オープンスクールに
参加できなかった生
徒や保護者の皆様